



東北大学

報道機関各位

平成23年11月24日

東北大学大学院農学研究科

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）

「大震災からの農業・農村の復興に関する技術シンポジウム」の開催について

東北大学大学院農学研究科は農研機構と共催して、東日本大震災による地域の被災状況を踏まえ、農業復興の参考となる、あるいは活用可能と考えられる農業技術に関する取り組みの成果を、直接地域において紹介するとともに、農業関係者との情報交換により今後の復興支援に役立てることを目的として、下記のとおりシンポジウムを開催します。

つきましては、皆様からもこの催しを広くご案内いただきますとともに、当日、ご参加の上、紙面、番組等でご紹介いただければ幸いです。

記

- ・日時：平成23年12月7日（水）10:30～16:30
- ・場所：東北大学百周年記念会館 川内萩ホール
（〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内40）
- ・プログラム：別紙のとおり
- ・定員：600名（先着順、事前申込み必要。当日は空席がある場合のみ受付。）
- ・参加費：無料

※当日の取材申込みについては、メールに、①氏名、②機関名、③メールアドレス、④ムービー撮影の有無を記載いただき、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

シンポジウム事務局：農研機構 農村工学研究所企画管理部業務推進室 運営チーム

E-mail: nkk-unei@ml.affrc.go.jp TEL 029-838-7678

本資料は東北6県の県政記者会、農政クラブ、農林記者会、農業技術クラブ、筑波研究学園都市記者会に配付しています。

(別紙)

「大震災からの農業・農村の復興に関する技術シンポジウム」

日時： 平成23年12月7日(水) 10:30～16:30

主催： (独) 農業・食品産業技術総合研究機構、東北大学大学院農学研究科

場所： 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール (〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内 40)
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/hagihall/>

内容： 復興に向けて活用可能と考えられる農業技術の紹介、農業関係者との情報交換等

※定員は 600名で、事前申込みが必要です。

参加申込・問合わせ先 農研機構農村工学研究所企画管理部業務推進室運営チーム

<http://nkk.naro.affrc.go.jp/> TEL:029-838-7678 E-mail: nkk-unei@ml.affrc.go.jp

プログラム (P)

1. 挨拶 10:30～11:00
農業・食品産業技術総合研究機構 理事長 堀江 武
後援者 内閣官房東日本大震災復興対策本部宮城現地対策本部
東北農政局
宮城県
2. 基調講演 東北大学大学院農学研究科 両角 和夫 教授 11:00～12:00
「東日本大震災からの復興と地域社会の維持・存続の課題」
3. 講演 13:00～14:40
 - (1) 東日本大震災における施設被害と復興への取り組み
毛利 栄征(農村工学研究所 施設工学研究領域長)
 - (2) 津波被害農地の塩害対策技術
大黒 正道(東北農業研究センター 生産基盤研究領域長)
 - (3) 高生産性水田輪作の構築と生産技術の高度化
渡邊 好昭(中央農業総合研究センター 生産体系研究領域長)
 - (4) 野菜園芸生産の合理的な復旧と高度システム化技術
高市 益行(野菜茶業研究所 野茶研究調整監)
 - (5) 高付加価値食材を提供する加工・流通・評価システムの構築に向けて
五十部 誠一郎(食品総合研究所 食品工学研究領域長)
4. パネルディスカッション 14:50～16:20
—水田農業の復興に向けた技術とは何か—
コーディネーター： 小巻 克巳(東北農業研究センター 所長)
パネラー：
中井 裕(東北大学 教授)
堀畑 正純(東北農政局 整備部長)
水多 昭雄(宮城県古川農業試験場 場長)
天野 徹夫(JA 営農販売企画部営農・技術センター 所長)
講演者
5. 閉会の挨拶 16:20～16:30
東北大学大学院農学研究科長・農学部長 山谷 知行